

キラリ



体育大会お疲れさまでした。

日差しは強かったものの、日陰では涼しさも感じられ、「秋」を感じさせる好天のもとでの体育大会となりました。新型コロナウイルス感染の拡大もあり、いくつかの競技種目で変更を余儀なくされたものの、久しぶりに青空の下で思いっきり体を動かすことができ、競技場内はたくさんの笑顔に包まれていました。勝ち負けに一喜一憂しながらも、全力で競技に取り組む仲間に声援を送る姿も印象的でした。体育大会が終わったのもつかの間、次の「合唱コンクール」もクラス練習がスタートしました。次の目標に向けて、クラス一丸となって頑張っていきましょう。

体育大会の結果等の詳細は、次号でお知らせしたいと思います。



10月11日(月)～10月15日(金)の予定

◇10/11(月)～10/15(金)の予定

| | 11日(月) | 12日(火) | 13日(水) | 14日(木) | 15日(金) |
|-----|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|--|
| 朝 | 7:50以降 テスト勉強 | 7:50以降 テスト勉強 | 7:50以降 テスト勉強 | 7:50以降 テスト勉強 | 7:50以降 テスト勉強 |
| 1校時 | 月① | 火① | 水① | 木① | 社会 |
| 2校時 | 月② | 火② | 水② | 木② | 国語 |
| 3校時 | 月③ | 火③ | 水③ | 木③ | 英語 |
| 4校時 | 月④ | 火④ | 水④ | 木④ | 数学 |
| 5校時 | 月⑤ | 火⑤ | 水⑤ | 木⑤ | 理科 |
| 6校時 | | 火⑥ | 水⑥ | 木⑥ | 委員会 |
| | 体育着登校 部活なし 完全下校 15:30 | 制服登校 部活中止期間 完全下校 16:30 | 制服登校 部活中止期間 完全下校 16:30 | 制服登校 部活中止期間 完全下校 16:30 | 制服登校 中間テスト 部活再開 完全下校 18:00 |

＜後期生徒会本部役員決定＞

前号において、一部間違いがありました。お詫びして訂正いたします。



半年間よろしくお願いします。

◇「中間テスト」に向けて

12日(火)から、中間テスト前の部活動中止期間になります。また、朝学習については月曜日からテスト勉強になりますので、各自「テスト勉強の道具」を準備して下さい。

◇「三者面談」の通知の配布

1、2年生については、12月に三者面談を予定しています。過日1、2年生に対して通知が配布されましたが、後日担任より「希望日の調査用紙」を配布します。

《お知らせ》

◇「富田先生」が転勤となります。

今年度、2年3組・6組・7組の理科でお世話になっていた富田尚道先生が、10月12日(火)を最後に、前橋の学校に転勤されることになりました。急な話ではありますがご報告させていただきます。なお、後任の教員についてはまだ決まっていませんが、分かり次第ご報告させていただきます。また、後任不在の間は、三中の理科の教員が代替するなど、生徒が不利益を被らないような手立てをとっていきますので、ご理解をお願いいたします。



◇「職場体験活動」の実施について

学年通信15号でもお知らせしました「職場体験活動」ですが、感染状況の落ち着きが見られることから、11月12日(金)の午前中の時間を使って、職場を訪問してインタビューをしたり、見学をさせていただいたりするなどの簡略化した形で実施を予定しています。職場への移動は学校発として、自転車で行います。

来年度の「修学旅行」について①【重要】

来年度の修学旅行（京都・奈良）については、平成4年5月15日（日）～17日（火）を予定しており、旅行業者を通してホテルや新幹線なども押さえてある状態です。けれども、今後の新型コロナウイルス感染の状況が見通せない中、現在の予定のままで修学旅行を実施した場合、懸念される状況がいくつかあります。

- ①今年7月・8月の感染者数では群を抜いていた東京を經由して移動することや、関西圏で多くの感染者を出していた大阪・京都エリアで活動すること。
- ②宿泊をともなう旅行の中で症状が表れ、感染が確認された場合について、伊勢崎・京都間の「距離や交通手段」の問題が、その対応を困難なものにすることが予想される。
- ③旅行の予定を変更することになった場合、来年度についてのキャンセル料については、市からの補助が無いことが分かっており、今現在すでに旅行会社の「企画料」に対するキャンセル料が発生する状況にある。また、今年の11月16日（火）からは、ホテルのキャンセル料も発生することになっている。

以上の状況を踏まえて、来年度の「京都・奈良」の修学旅行について、この計画がベストなものなのか改めて考える必要があると考えています。考えられる代替案として・・・

- ①旅行日を5月から10月に変更する。少しでも日程を後ろにずらすことで、さらなる感染状況の落ち着きや医療面での進展が期待できる。
- ②宿泊をともなうとしても、列車一本で群馬と旅行の地をつなぐことができる場所にするなど、旅行の「方面」を変更する。
- ③その他として、「宿泊の日数を減らす。」「宿泊をしない。」「宿泊と日帰りの旅行を組み合わせる」など・・・

感染の終息が長引くことが予想される中、感染等のリスクを考えながらも『新型コロナウイルスと共存する生活スタイル』の模索も叫ばれています。学校行事等についても「全て中止」と言うことではなく、リスクを軽減する工夫をしながら「本来の学校生活」に近い形で実施できればと考えています。なお、宿泊地の変更を伴う見直しの場合には、11月16日（火）以前に見直しを行うのがベストであると考えます。（キャンセル料の関係）

今後、学校内でも検討を重ね、学年通信を通して情報をお知らせしていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。